

県立広島病院 看護部

教育目的・目標

1. 目的

県立広島病院がめざす医療・看護に必要な看護実践能力を身に着け、看護の質向上に貢献できる人材を育成する。

看護専門職業人として、自律して自己のキャリア開発に取り組めるよう支援する。

2. 目標

- 患者を多面的に把握し、エビデンスにもとづいた看護が安全・安楽に実践できる。
- 患者・家族・医療チームメンバーと良い人間関係を形成し、信頼される看護が提供できる。
- 病院がめざす看護を共有し、医療チームの一員として他職種と連携し、協働する。
- 自己研鑽・相互研鑽により、教育的な環境をつくることができる。
- 看護業務を研究的な視点で捉え、看護の質の向上を図ることができる。
- 専門職業人として求められる態度と倫理的感性を磨き、常によりよい看護をめざし努力することができる。

